

第58期生徒会本部役員 引退セレモニーの言葉

今日をもって、第58期生徒会本部は活動を終了することとなります。

第58期の生徒会スローガンは「開拓」でした。「さらなる発展と進化を、生徒一人ひとりが主体となり、上中の未来を作り上げていく」これが「開拓」に込められた思いです。

この一年間を振り返ると、この目標は十分に達成できたのではないかと感じています。今期の生徒会では、服装の選択化という大きな成果を成し遂げることができました。これも第58期が「開拓」というスローガンを掲げ、全員で挑戦してきたからこそ実現できたことだと思います。

生徒会活動では、自分が思っていた通りに進まなかったり、意見がまとまらなかったり、悩むことも少なくありませんでした。そんな時には、本部のメンバーや先生方が支えてくれ、生徒会活動を、より一層全力でやることができました。そして何より、何かを成し遂げた時の達成感があったからこそ、最後まで続けることができました。

生徒会本部のメンバーだけではなく、ここにいる上中生全員のおかげで、私は生徒会長としてやってこられたし、この学校を少しでもより良くすることができたのだと思っています。

そして一年間を通して、僕にとっての生徒会本部の意味も変わりました。僕にとって生徒会本部は、単に「学校を変える人の集まり」ではなく、「生徒一人ひとりに問いかけ、学校を変えたいと思わせるための集まり」だったと思います。

次はいよいよ59期です。次の生徒会には、58期の意思を引き継ぎながらも、58期とは違う、自分たちの色を出した、新しい生徒会をつくってほしいと思います。常に挑戦することを忘れず、今よりさらに良い上中をつくっていつてくれることを期待しています。

生徒会長として、第58期生徒会本部の活動を支えてくれた先生方、生徒の皆さま、本当にありがとうございました。以上をもって、第58期生徒会本部の活動を終了とします。

一年間、本当にありがとうございました。(生徒会本部 会長)

私はこれまで二年間、生徒会副会長として活動してきました。今日、引退を迎え、少し寂しい気持ちもありますが、それ以上に、支えてくださった皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。全校生徒の皆さん、先生方、そして一緒に活動してきた生徒会の仲間たち、本当にありがとうございました。

この二年間、楽しかったことだけでなく、悩んだことや、思うようにいかなかったこともありました。自分の考えをうまく伝えられなかったり、副会長として何ができるのか迷ったりすることもありました。でも、そんなときには、一緒に考えてくれる仲間や、相談に乗ってくださる先生方がいました。みなさんに支えられながら、活動する中で、人の意見を聞くことや、仲間と協力することの大切さを学びました。また、生徒会の活動は、役員だけでは成り立たないことも実感しました。呼びかけに応えてくれる人、活動に協力してくれる人、意見を伝えてくれる人。皆さん、一人ひとりの行動が、私たちの力になっていました。

そして、全校の皆さんと関わる中で、それぞれの学年には、その学年ならではの「色」があると感じました。明るさや、元気のよさ、落ち着いて取り組む姿、周りを気遣う優しさなど、学年ごとにさまざまな個性があります。その違いが、この学校のよさにつながっているのだと思います。私たちの代も、先輩方から受け継いだものを大切にしながら、仲間と話し合い、自分たちなりに活動してきました。その積み重ねが、私たちの代の色になったのだと思います。これから生徒会を引き継ぐ皆さんには、是非、自分たちらしい色をつくってほしいです。

今までの活動を大切にしながら、「もっとこうしたい」「こんなことに挑戦してみたい」という思いも、仲間に伝えてみてください。一人ひとりの考えや個性を生かし、話し合いながら、皆さんらしい生徒会をつくってってください。迷うこともあると思いますが、一人で抱え込まず、仲間や先生方を頼ってください。私たちもこれからの皆さんの活動を楽しみにしています。

全校のみなさんも、是非新しい生徒会を支えてください。学校をよりよくするために気づいたことを伝えたり、活動に参加したりすることが、これからの学校をつくる力になります。

最後に、一緒に活動してきた生徒会の仲間へ。悩んだときも、困ったときも、一緒に考え、支えてくれてありがとうございました。みんなと活動できた2年間は、私にとって大切な思い出です。副会長として学んだことを、これからの生活にも生かしていきたいと思います。そして、この学校で、それぞれの学年や一人ひとりの色が、これからも輝いていくことを願っています。2年間、本当にありがとうございました。(生徒会本部 副会長)

こうして引退セレモニーを迎えて、生徒会本部役員として活動した2年間を振り返ると、楽しかったこと、大変だったことがありました。今思い返すと、どれも大切な思い出です。

その中でも、特に自分の中で印象に残っているのは「K^{カミ}AMI」と「上中 station」です。

「KAMI」では今年に入り、大縄をしたり、水鉄砲大会をしたりとても充実した生徒会活動でした。毎回企画を立て、運営する側として参加していましたが、いつも多くの人が「KAMI」に参加や観戦をしに来て盛り上がってくれている姿を見て、「KAMI」を開催してよかったな一ととてもやりがいを感じていました。この「KAMI」を開催して運営をするということは自分にとってすごく貴重な経験だったと思います。

そしてもう一つは「上中 station」です。「上中 station」はとにかく毎回が楽しくてたまりませんでした。動画制作の手伝いをしたり、蒼麻ラジオで乗松先生と話したり、楽しい時間を過ごすことができました。動画制作の期限がギリギリになり、生徒会長と居残りをしたり、朝早くから動画を撮りにいくのに付き合ったり、そんな大変な経験も、今では生徒会のとてもいい思い出になっています。

ここまで2年間、生徒会で活動できたのは、共に頑張ってきた生徒会メンバーの皆さんと先生方のおかげです。本当に二年間ありがとうございました！

最後にこれからこの上菅田中学校を支えていく2年生や1年生の皆さんへ。これから3年生からのバトンを引き継ぎ、学校を動かしていく中で、たくさん大変なことや苦労があると思いますが、周りのみんなと「学び合い、支え合い、高め合う」ことで乗り越えることがで

きると思います。そして、それをこれからの後輩に繋いでいてほしいです。

これからの生徒会をよろしくお願いします。

2年間、本当にありがとうございました！！（生徒会本部 書記）

こうして引退セレモニーを迎えた今、振り返ってみると、生徒会本部役員として活動した時間は、楽しいことも大変なこともあったと思います。しかし、今思えば、どれも大切な思い出になっています。生徒会本部として活動した中で、特に印象に残っているのは、「評議会」と「KAMI」です。

評議会では、学校の方針について考えたり、それに対して色々な意見を出したりしました。実際に参加してみて、「今の学校って、始めからこうだったわけじゃないんだな」と改めて感じました。今までの先輩たちが、もっと学校を良くするためにたくさん考えて、話し合っ、その積み重ねがあって、今の学校ができているということを、自分も学校の方針を考える側として経験できたことは、すごく貴重だったなと思います。

そして、もう一つが「KAMI」です。これは、とにかく楽しかったです。水鉄砲大会があったり、大縄をしたり・・・そんな風にみんなが楽しめる時間をつくることも、生徒会本部の大切な役割なんだなと改めて感じました。大変なこともありましたが、楽しかったことも、悩んだことも、全部含めて、生徒会本部に入ってよかったなと思います。

また、ここまで活動できたのは、一緒に頑張ってきた生徒会本部のみんなや先生方、そして協力してくれた全校生徒のみなさんのおかげです。本当にありがとうございました！

では、最後に後輩のみんなへ。これから生徒会本部を引き継いでいくと、大変なこともあると思います。「どうしたらいいんだろう」と悩むことも、もっとあると思います。でも完璧にやろうとしなくて大丈夫です。自分たちなりに考えて、時には失敗して、でもその分たくさん楽しんでください。私たちが先輩から受け取ったものを、今度はみんならしく、次の先輩たちにつないでいてくれたら嬉しいです。

これからの生徒会を、応援しています！

一年間、本当にありがとうございました。（生徒会本部 会計）

